

内容：プリントをダウンロードし、ノートに張り付けて解答してください。ダウンロードできない人は、質問と解答をノートに記述してください。分からないところは空欄で構いません。

提出：授業担当者が指示します。

4 妊娠・出産と健康

本時の目標

- 1 受精・妊娠・出産の過程が説明できる。
- 2 妊娠・出産期の健康のために本人・周囲の人々が留意できる点をあげられる。

問1 文中の（ ）に当てはまる言葉を答えてください。

1 受精・妊娠・出産

①受精と妊娠

- ① 卵巣から排出された(ア)は(イ)が取り込む。
- ② その後、卵管膨大部で(ウ)と(エ)は出会う。これを(オ)という。
- ③ 受精から始まる妊娠・出産の過程は、一般に母体となる女性の(カ)の内部で行われる。
- ④ 卵子は(キ)個の精子と受精するとそれ以外の精子は受け付けない。
- ⑤ 排卵されたあと受精しなかった卵子は約(ク)時間で寿命が尽きて体内に吸収される。
- ⑥ 受精卵は約(ケ)週間かけて、細胞分裂を繰り返しながら子宮に到達する。
- ⑦ 受精卵が、(コ)で止まった場合、子宮外妊娠といい、痛みを伴う。
- ⑧ 受精卵が、子宮内膜に付着したことを(サ)といい、この時点で妊娠が成立する(=妊娠の始まり)。
- ⑨ 妊娠が成立すると、(シ)はなくなり、(ス)も停止する。
- ⑩ 妊娠が確認できるころは、すでに胎児の(セ)や(ソ)などの各器官の形成が始まっている。
- ⑪ 妊娠の確認は早くとも妊娠満4週ごろ実際には妊娠満(タ)週頃に入っていることが多い。
- ⑫ 若い女性の場合など、性周期が不規則な場合の人が気づいたとき、妊娠第(チ)週になっている。
- ⑬ 妊娠中は胎児に悪影響を及ぼさないために、(ツ) (テ) (ト) (ナ) (ニ) を避ける必要がる。
- ⑭ 母体は胎児の成長のために、(ヌ)を通じて(ネ)や(ノ)を送り(ハ)や(ヒ)を受け取っている。
- ⑮ 胎児は、羊膜の中で(フ 羊水)をのみ、胎盤で浄化している。

②出産と母体の回復

- ① 出産予定日の計算は、最終月経の第1日目を起点(0週0日)として、満(ヘ)週0日目(=ホ)日目を出産予定としている。
- ② (マ)がだんだん強くなると、子宮口が広がり、妊婦が腹圧をかけるとその圧力

により膣（産道）を通る（＝出産）。

- ③ 新生児は誕生すると自力で呼吸を始める。この呼吸を（ミ ）という。
- ④ 出産後（ム ）が切り取られる。
- ⑤ 役割を終えた胎盤は出産後数十分ではがれ落ちる。これを（メ 後産 ）という。
- ⑥ 出産後は、（モ ）週間かかって母体が回復し、やがて（ヤ ）や（ユ ）も始まる。
- ⑦ 妊婦は妊娠期間中には（ヨ = 三日ばしか ）に要注意することも大切である。

2 妊娠・出産期のために

①生活上の注意と周囲の支援

- ① 母体の健康を守るために妊婦には、（ア ）の状態や（イ ）への配慮が必要です。
- ② 妊娠の早い時期から（ウ ）な健康診断を受けることが大切です。
 - ・ 特に胎児の発育が盛んな（エ ）
 - ・ 早産の危険がある（オ ）
- ③ 妊娠中は、（カ ）の協力が欠かせない
（例：体調の変化、子育てへの不安、家事の分担）

問2 マタニティーブルーについて説明してください

②公的サービスの活用

- ①妊娠が確認されたら妊娠届を役所に提出して（ク ）を受け取る。
- ②（ケ ）など、公的な母子保健サービスが少ない負担で受けられる

問3 「出生前診断」について調べてください。

参考資料

- ①周産期死亡率（対1,000人に対して）

| | | | |
|-------|-----|-------|------|
| 19歳以下 | 約6人 | 45歳以上 | 約20人 |
|-------|-----|-------|------|
- ②低体重児の出生割合（2,500g以下）

| | | | |
|-------|------|-------|--------|
| 19歳以下 | 約11% | 45歳以上 | 約18.5% |
|-------|------|-------|--------|
- ③ダウン症候群の発生率

| | | | |
|-----|--------|-----|------|
| 20歳 | 1：1667 | 45歳 | 1：45 |
|-----|--------|-----|------|